

東洋史特殊講義4C- II

科目ナンバリング HAA-208
選択必修 2単位

濫谷 由里

1. 授業の概要(ねらい)

張作霖と近代中国

1928年に日本の関東軍によって爆殺されたことが有名な張作霖は、いったいなぜ殺されたのでしょうか。春期の内容をふまえて、秋期は張作霖の生涯を主軸に据えて考えます。

2. 授業の到達目標

1. おおむね1870年代から1930年前後(「清末民初」期)の中国史・日中関係史についての基礎を理解できる。
2. 中国東北地方の地域的特徴、中国あるいは東アジアの中での東北地方の位置づけを理解できる。
3. 張作霖が果たした歴史的な役割を理解できる。

3. 成績評価の方法および基準

LMS上に出した課題への解答内容を基本に、期限厳守の度合いや出席状況(LMS続行者はログイン状況)を加味して行います。

4. 教科書・参考文献

教科書

濫谷 由里 『馬賊の「満洲」—張作霖と近代中国—』 講談社学術文庫

参考文献

濫谷 由里 『〈軍〉の中国史』 講談社現代新書

濫谷 由里 「孫文と張作霖—民国再統一に向けての提携を中心に—」 『東洋史研究』第78巻第3号

深町 英夫 『孫文—近代化の岐路—』 岩波新書

5. 準備学修の内容

高校世界史教科書における中国近代史の部分(特に19世紀後半期から20世紀前半期)については、十分に理解できているという前提で授業を進めますので、必ず熟読しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

※秋期からの新規履修者へ テキストの年表や、高校の世界史教科書などで、清朝末期から中華民国時代(特に1928年まで)にかけての基本事項は学んでおいてください。秋期第1回には、春期第11回・12回の内容から課題を出題します。※春期からの継続履修者へ 春期終盤に予告した通り、春期第11回・12回の内容から課題を出しますが、秋期からの新規履修者がいる関係上、テキストや高校教科書に準じた内容を出します。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、および
中華民国史(前半期)の復習
- 【第2回】 張作霖の生涯(1)馬賊になるまで
- 【第3回】 張作霖の生涯(2)清朝への帰順と辛亥革命
- 【第4回】 張作霖の生涯(3)地域政権の樹立
- 【第5回】 張作霖の生涯(4)第一次奉直戦争の敗北と「保境安民」時期(1922-24年)
- 【第6回】 張作霖の生涯(5)孫文との関係
- 【第7回】 張作霖の生涯(6)第二次奉直戦争の勝利とその後の政局運営
- 【第8回】 張作霖の生涯(7)孫文の死と郭松齡事件(1925年)
- 【第9回】 張作霖の生涯(8)王永江との決裂
- 【第10回】 張作霖の生涯(9)日本との関係
- 【第11回】 張作霖の生涯(10)爆殺まで
- 【第12回】 張学良時代(1)「東北易幟」(とうほくえきし)
- 【第13回】 張学良時代(2)満洲事変勃発まで
- 【第14回】 西安事件と第二次国共合作(1)
- 【第15回】 西安事件と第二次国共合作(2)